

## 4月臨時教育委員会 会議録

- 1 開催日時 令和3年4月27日(火) 午前10時00分
- 2 開催場所 大町市役所 東中会議室
- 3 出席委員 教 育 長 荒 井 今 朝 一  
同 職 務 代 理 者 中 山 晴 隆  
委 員 仲 原 直 美  
委 員 甘 利 道 子  
委 員 下 川 清 志
- 4 説明のため出席した者  
教 育 次 長 竹 内 紀 雄  
学 校 教 育 課 長 三 原 信 治
- 5 事務局 学校教育課庶務係長 柳 沢 俊 樹  
学校教育課再編係長 一 本 木 晋

《開会 午前10時00分》

荒井教育長 おはようございます。明日の第1回の総合教育会議にあたり、打合せということでお集まりいただきました。

ご説明申しあげますので、ご意見をいただきたいと思えます。

それでは、明日予定されている総合教育会議の資料の説明をしてください。

一本木再編係長 (資料に基づき説明。)

荒井教育長 まず、大町市教育委員会の基本方針についてご意見ありますか。

下川教育委員 学校の評価方法などが分かって良かった。指示伝達の中で一つ気になった点がありました。12ページの「いじめ・不登校の根絶に向けた」という部分、不登校の根絶という表現に少し違和感があります。

荒井教育長 不登校をなくしたいという意味で表現しています。この件は配慮するようにいたします。

次に学校再編についてですが、これは明日の総合教育会議で意見をいただく資料となります。一番大きな課題は、大町・平地区の校地を一中にするのか、西小にするのかというところですが、5月24日の総合教育会議においてこの素案をまとめる予定でいます。そして、総合教育会議の素案として6月の全協で報告し、公表していく予定となっています。

それでは、学校再編の計画の素案とスケジュールについて説明し

てください。

一本木再編係長 (資料に基づき説明。)

荒井教育長 はい、説明が終わりました。

細かい字句等のチェックは後程行いますが、ご意見ありますでしょうか。

下川教育委員 幼児教育から義務教育一貫の部分で、総合的なビジョンの策定とありますが、教育大綱をつくるという意味ですか。

荒井教育長 教育計画がある場合は、総合計画をもって替えることができることになっています。教育理念に基づいて大綱をつくった方がよいということであれば、そういう方向に修正することも可能です。皆さん、いかがですか。

下川教育委員 他の自治体の大綱を見ましたが、当市の総合計画を見ると、既に網羅されていると思います。なので、別として大綱をつくる必要はないと思います。

荒井教育長 後期の総合計画において、前段に理念の部分を加筆しないといけないかもしれません。

下川教育委員 後期総合計画をつくる際に、ビジョンとして盛り込んではいかがか。

荒井教育長 そういう方法でもビジョンの策定になります。

下川教育委員 今の形でいいと思います。別として大綱をつくる必要はないと思います。

三原学校教育課長 法律上は、教育振興計画をつくれれば、それを大綱と替えることができることになっています。教育の計画があれば、それに替えることができるとしていますので、市の総合計画でもいいということになります。また、市の総合計画の基本構想には教育の部分も含まれていますので、第5次総合計画の後期においても問題ないと思います。

荒井教育長 他にいかがですか。

仲原教育委員 市民の皆さんは市の基本理念などの資料を読み込んではいないと思いますので、一般の人にも分かりやすいキャッチフレーズみたいなものがあるといいですね。

荒井教育長 ダイジェスト版みたいなものがあればということですね。

三原学校教育課長 高橋先生がおっしゃっていた振興計画というのは、仲原委員さんがおっしゃるように、ビジョン、市の教育の理念をキャッチフレーズ的にしたらどうかということだと思います。

大町市の総合計画の理念とは別に教育だけに特化したものをつくることは問題ないと思います。ただ、大綱の協議は総合教育会議での話となります。

荒井教育長 仲原委員がお話した内容は大綱の話だと思いますので、次の議題としたいと思いますが、いかがですか。

仲原教育委員 わりやすいキャッチフレーズを市民の方が目にするものがあればいいと思います。

三原学校教育課長 教育だけのキャッチフレーズですよね。

仲原教育委員 はい。同じでも。

三原学校教育課長 同じであれば、総合計画を読み替えることで問題ないと思います。

中山教育長職務代理 高橋先生が言われた教育振興計画は、美麻で取り組んでいるホップ、ステップ、ジャンプみたいなイメージのものが欲しいということだと思います。幼保小中の幼児期の基本があって、それがつながっていくというイメージが、先程、仲原委員が言いたかったことではないかと思います。

三原学校教育課長 大綱は概要版をつくることで、どのような子どもを育てたいかなどの市の教育基本方針を具体化してわかりやすくすることだと思います。ただ、教育大綱は学校教育だけに特化するものではありません。

荒井教育長 この件は、後日改めて議論したいと思います。

再編について、ご意見ございますか。

中山教育長職務代理 総合教育会議で市から出席するメンバーについて、どういう立場で出席されると考えればよろしいでしょうか。

三原学校教育課長 総合教育会議は本来、市長部局の企画財政課に事務局があります。ですから、総務部長や企画財政課は事務局となり、教育委員会の事務局である私たちは企画財政課の補助執行機関としての事務局になりますので、両者が事務局ということになります。子育て支援課については、子育てという部分で関係性があるため出席いただいています。

中山教育長職務代理 何故、そのようなことをお聞きするかというと、子育て支援課の立場からすると学校再編にあたって、現状の児童クラブはどうなるのか。

三原学校教育課長 総合教育会議は、市長と教育委員との会議なので、その中で今のようない意見があれば、担当課に意見を求めることはあります。

荒井教育長 子育て支援課は市長部局の事務局として、このことに対応、検討していかなければいけないことだと思います。

ただ、この再編計画は教育行政としての計画なので、計画の中に盛り込む必要はないと思います。

中山教育長職務代理 市の中での担当間での調整はありますか。

三原学校教育課長 そのような意見があれば、総合教育会議においてご意見いただければと思います。

荒井教育長 そのようなご意見はとても大事な事だと思います。また、他の部局に関係するご意見を出していただいても構いません。

中山教育長職務代理 では、子育て支援課の立場は事務局ですか。

理

三原学校教育課長  
荒井教育長

子育て支援課は関係課ということになります。  
総合教育会議は、市長と私と教育委員4人で構成する組織です。  
他にご意見ありますか。

中山教育長職務代  
理

4ページ基本方針1のところまでは美麻小中、美麻地区がありますが、3以降に加えた方がいいのかどうか。もう一つ、6ページの施設の状況で、第一中学校の施設が小学校として対応できるかどうか判断できる資料が必要では。

甘利教育委員  
荒井教育長  
学校教育課長

(1)の①・②・③は、美麻も大町全体として含めたらどうか。  
ここは、学校の再編について記載してあります。

あり方検討委員会では、現行どおりと表現しているので、それを踏まえています。また、あり方検討委員会の提言と再編審議会の答申を受けて市内の通学区域をこのようにしてごさいということなので、その部分が入っていないと整合性が取れないのでは。

荒井教育長

何れにしても、この基本方針は再編についての事柄のみ記載してありますので、このままでよろしいかと思いますが、いかがでしょう。

【意見なし】

中山教育長職務代  
理

先程言いました施設の状況のところ、今検討している平・大町地区の小学校をどうするのかという時に、一中也候補に挙がっているので、一中の小学校として活用する場合の資料が必要では。

荒井教育長

一中は、全面改築のみ記載しており、小学校は大規模改造を行った年を記載してあります。左が建築年で、右側が大規模改修です。

中山教育長職務代  
理

わかりました。

荒井教育長

他にございますか。

甘利教育委員

施設の状況の表中、西暦を入れていただくと古い、新しいがわかるかと思えます。

一本木再編係長

表現したいと思えます。

甘利教育委員

この現状というのは、とても大事なことだとは思いますが、計画の中に盛り込むものではないような気がしますが。

荒井教育長

おっしゃる通りですので、参考資料として入れることとし、順番を入れ替えたいと思えます。

下川教育委員

市の都市計画の中で、再編について考えることはできないか。

また、東小を文化財センターにするとか。

荒井教育長

それは、市の中で話をすることになります。都市施設であればまた話は別です。

下川教育委員

それとは、また別の話ということですね。

三原学校教育課長

ただ、跡地の有効活用については、庁内全体で検討をスタートしていくことは可能だと思います。

下川教育委員

これから住民説明会などをしていく時、跡地利用について話をしていくと思えます。

今、三原課長が言ったように、教育委員会としてはこういうところに活用を依頼しているとか、新しい学校と跡地利用についてはとても気になる場所なので、具体的なことを入れるのは安心につながるのでは。

甘利教育委員 再編審議会からの答申の付帯意見の中にも、跡地利用についての意見が入っているので、ここに入れておくのはいいかなと思います。

荒井教育長 跡地利用の記載について、他にご意見ありますか。

中山教育長職務代理 跡地利用の記載を他に持っていってしまうと内容が変わってしまうと思います。

三原学校教育課長 そうですね。具体的な進め方の部分に入れてしまうと、前文の、「必要な事項について協議する組織を設置して以下のものを検討する」となっていますので、そこに記載するのはどうかと。

一本木再編係長 ここに書いてある中身は、全体スケジュールの準備委員会に関わることを載せてあります。跡地利用については、教育委員会の部分に記載してあります。ここで言っている事は、準備委員会で決めたことをマニュアル化して整理していくと。

下川教育委員 コミュニティ・スクールについても準備委員会で何か議論していくのか。

一本木再編係長 はい、学校運営協議会でも再編について考えていただこうと思います。また、施設の事も2枚目のスケジュールの中の準備委員会に記載してございます。そして、スケジュールでは、計画が出来てから学校の跡地利用について教育委員会で検討を始めるとしています。

荒井教育長 跡地利用は、教育委員会だけでなく市全体で考えていくものなのではないか。

一本木再編係長 では、スケジュールと準備委員会から跡地利用は外すことにします。

三原学校教育課長 基本計画の冒頭に記載するのはどうでしょうか。基本計画の策定にあたっての部分で、1が計画策定の背景で、2が検討の経過、審議会の付帯意見とされた跡地利用については3として入れるのはどうでしょうか。

荒井教育長 今、三原課長から提案のあったとおり、審議会の答申に基づいてということで、跡地利用については記載するという事によろしいでしょうか。

**【意見なし。】**

生徒数の推移と施設の現況は参考資料とすることもよろしいですか。

**【意見なし。】**

仲原教育委員 4ページ目の部分ですが、確認事項として美麻の現状を記載した方がよいかと思いますが、どうでしょうか。

荒井教育長 美麻についての現行どおりとは、通学区のことだけを言っている

のか、それとも、学校全体のことを言っているのか。通学区のことだけを言っているのであれば書かなくていいと思いますが、学校の運営について書いているとすれば、美麻についても記載していいと思います。

三原学校教育課長      あり方検討委員会の報告は、通学区のことだけです。小中一貫のことは、別の項目の中のことです。

甘利教育委員          3の中に（2）があることが疑問です。

荒井教育長            この記載は必要です。

三原学校教育課長      ここでは、八坂だけを記載していますが、（1）の中には八坂の事も包含して記載してありますね。

甘利教育委員          ここの3で言いたいことは、幼児教育からの一貫した教育のことを言っているのだと思います。八坂・美麻も含めた大町市全体の義務教育について言っているのだから、載せることは必要だと思います。

三原学校教育課長      あり方検討委員会での提言では、「八坂小中・美麻小中学校につきましては、一つとして山村留学生との関係や影響、通学に要する距離や時間、地域コミュニティとの関係、多様な教育課題に対して果たしていく役割などを考慮し、当面は現状維持することとし、小規模校としての特色を生かし、市全体の義務教育の振興に寄与する学校づくりを引き続き進めていただきたい。」と、全てを包含した内容となっています。

荒井教育長            そうすると、ここに美麻小中学校のことも記載していくべき内容と思われま。

どうでしょうか。

甘利教育委員          3番で基本的な方針として一番強調したい内容は（1）であるから、幼児教育と義務教育をどのように繋ぐのか、また、一貫したものにしていくかということなので、八坂、美麻の小中一貫を記載してもいいのではないかと思います。

荒井教育長            では、そのようにいたしましょうか。

（全員了承。）

題名はどうでしょうか。

「小規模校の特色ある学校づくり」は、いかがか。

（全員了承。）

八坂についての記載はこのままで、美麻についても同様に記載することとします。

他にはいかがですか。

甘利教育委員          7ページの2番目の項目、新校の開校時期ですが、再編審議会のある委員さんから、令和5年、7年というのはいつ決まったのか、という質問を受けて、この年を前提に話を進めていいのかどうか。

荒井教育長            再編審議会の4回目か5回目の時に、再編審議会の委員から、新校の開校はいつ頃になるかという質問があり、その際に、中学校は

約2年位、小学校は約4年位時間が必要だとお答えしました。それは、最低でもそのくらいの期間がないと再編はできないという意味で申しあげました。

甘利教育委員　　そもそも、この開校時期の根拠は何ですかと聞かれた時に、どう答えればよろしいでしょうか。

荒井教育長　　それは、審議会からの答申だとお答えいただければと思います。

甘利教育委員　　では、その審議会ですべてどのように確認されたのか。

三原学校教育課長　　学校の再編には、ある程度の目安が無いと議論が進まないということ、また、準備を進めていく上で最低でもこのくらいの期間が必要ではないかという方針を示し、初めは目安としていたものが基準となり答申に至ったと認識しています。

甘利教育委員　　審議会が確認したということでしょうか。

荒井教育長　　はい。新校の開校時期を目途としているのは、特に小学新校開校に向けては、一中であれ西小、南小においても様々な手続きが必要で、また、ハード面でもかなり手を入れていかなければいけないことがあげられます。したがって、小学校の新校開校も向こう4年では厳しいかもしれません。

下川教育委員　　35人学級という動きがある中で、バタバタと早く再編をしなければいけないのかという質問が複数人からありました。なので、この開校時期というものは、どういうプロセスで、どういう人がどういう議論をするのかで決めたという経緯は求められて、審議会の中でもいつ決まったのかということが委員から出たということは、審議会の委員の方も充分議論を尽くしていないのではないかなと感じています。

荒井教育長　　説明会などでそのような質問があれば、先程お話したように様々な手続きや準備が必要になるので、どんなに急いでも早まることはないと説明します。むしろ、この開校時期より長くかかるかもしれません。

しかし、少子化の進行は待ったなしの勢いで進んでいますので、可能であればもっと早い時期に開校をと思っておりますが、現実的には難しいと考えています。

下川教育委員　　市民説明会で少子化の話もあり、いつまで待てばいいのかという意見も出ていました。今、話をお聞きして、補助金の申請や設計をしたりすることなどを考えると、スムーズに事が進んでも最短でもこの時期になるということを伝えていけばいいですね。

荒井教育長　　4年でも相当厳しいと考えています。

三原学校教育課長　　現状の施設に教育活動を継続しながら改築を行うという案も出てくるかもしれません。

荒井教育長　　工事の方法によっても期間は変わってくると考えられますし、既存の校舎の老朽度をしっかり見ないといけないということもあります。

甘利教育委員 南小もそうですか。

三原学校教育課長 南小も同じです。

荒井教育長 ですから、小学校の再編は一緒に進めていかざるを得ません。

下川教育委員 公平性を考えると2校同時に進めていかないと。

荒井教育長 何れにしましても、財政的なこともしっかり考えていかないといけません。

他に、ご意見ございますか。

中山教育長職務代理 資料の学級数と児童数の現状のまとめのところで、審議会でも確か、旧市内の4小学校の再編をするなら、1校でもいいのではという意見があったかと思います。小学校を二つ造り、10年、15年先まで維持できる見込みがあるというような文章にしないでいいのか。

荒井教育長 義務教育のあり方検討委員会の中でもそのような議論がありましたが、これは学級数や学校の問題だけではなく、これだけ広範な旧市内における通学の問題があるということと、答申の趣旨をご理解いただきたいと思います。

中山教育長職務代理 生徒数が減少していくというだけの表現だと、小学校を1校にと  
いう意見が出てくるのではないかと心配しています。

荒井教育長 もし、そのような質問があれば、現時点ではこの答申に基づいて  
こういう方向に進んでいきますとお答えいただければと思います。  
では、総括的にいかがでしょうか。  
(意見なし。)

三原学校教育課長 事務局から何かありますか。

三原学校教育課長 よろしいでしょうか。7ページの通学路の安全確保等の部分、「児童や生徒の安全な通学路を決定する。」としていますが、教育委員会で決定していないことから、修正したいと思います。

荒井教育長 「通学の安全性の確保に配慮する。」にしますが、よろしいですか。  
(意見なし。)

三原学校教育課長 次の、「また、」以降の部分の修正をお願いします。

荒井教育長 「児童や生徒については、電車やスクールバスの利用により、安全な通学に配慮する。」でよろしいですか。  
(意見なし。)

他にありませんか。

竹内教育次長 明日の総合教育会議の資料について、一中若しくは西小とする際の判断材料となる資料はいかがいたしますか。

荒井教育長 どちらもメリット、デメリットがあるので、再編審議会での評価表では財政面や工事などの具体的な記載がないので不十分かと思えます。

下川教育委員 やはり、そういう視点の比較が必要では。

荒井教育長 明日までに用意するのは困難な状況です。

下川教育委員 そうしましたら、明日はフリーディスカッションで、再編審議会での評価表以外での視点を明日の会議か今出して、次につなげ決定



していくのはどうか。何故かという、私は、平・大町の校地は西小とっていて、それは、実績であるとか安全であるとか評価表にはない視点をいくつか持っていますので、そのような視点を皆で出し合ってみたらどうか。比較すべき項目をもう少しあげたらどうか。

甘利教育委員  
荒井教育長

明日のゴールを教えてください。

今おっしゃったようなことは意見として出していただきたいと思います。時間にも限りがありますので、どこまで話が進むか。何れにしても、課題をあげていただくことで、事務局でも資料が作成しやすくなると思います。

竹内教育次長

では、明日は検討の項目をあげていただくということをお願いします。

三原学校教育課長

どんな視点でという意味において、審議会での評価表を資料として添付するのはどうか。

下川教育委員

審議会での比較表は必要だと思います。

三原学校教育課長

評価表をもとに審議会では答申を出しているの、評価表以外の視点を明日は出して検討していったらどうか。

荒井教育長

明日は、委員の皆さんから評価表以外の視点や項目を出していただくとういうことでよろしいでしょうか。

下川教育委員

そうですね。工事のことやそのやり方とか期間だとか。

荒井教育長

一中の場合は用地の容量の課題がありますし、西小では、既存校舎の活用において、どの程度の改修が必要であるとか。

下川教育委員

なので、私が明日の会議で発言するとすれば、まずは財政面です。また、工事をどのような方法でやるのかです。あと、小学校としての安全面を含めた実績があると思いますので、そういったところをどう考えるのか。また、通学の話も大事だと考えています。

私が作成した2月審議会の会議録を示すのはどうか。

荒井教育長

これは、参考として活用させていただきたいと思います。

一中を活用する場合には小学校仕様に改修する必要があり、西小学校を活用する場合でもどの程度の改修が必要であるかということ、を明らかにしないと比較ができないと思います。したがって、そういうことを検討するための課題や項目の参考にさせていただきたいと思います。審議会では、財政的なことや登下校の安全などの意見もありましたので、そういった部分についても、一中と西小とではどう違うのかということも考えていかなければいけないと思っています。

下川教育委員

やはり、西小を選択した審議会の委員の方も財政的な部分が見えていなかったため、判断に苦慮されたと感じています。そういったことも市長には感じていただきたいと思います。

荒井教育長

そのことは市長に伝えてあり、承知しています。

下川教育委員

そうであれば、私の資料は明日の会議に出す必要はないと思います。評価表については、信州大学の荒井先生も評価してくれていま

すので、それはそれで良かったと思っています。

荒井教育長

明日は、一中、西小の何れかを決する場としてではなくて、検討するにあたり、このような資料が必要であるといったご意見を伺えればと思っています。なお、現時点での考えを出していただくこともやぶさかではございません。

次回の総合教育会議までには、委員の皆さまのそれぞれのお考えを持ってきていただいて方針を固めるということによろしいでしょうか。

(意見なし。)

それでは、本日皆さんからいただいた意見を反映させた資料を明日の会議に出したいと思います。

皆さん、明日は積極的なご発言を、よろしくお願いします。

事務局から何かありますか。

柳沢庶務係長

資料の最後に、地区説明会の日程がありますので、ご確認ください。

荒井教育長

極力、委員の皆さんにもご協力いただきたいと思います。よろしくお願いします。

最後に、昨日、社公民館で新型コロナウイルス感染者が発生したことをご報告申し上げます。

では、以上をもちまして閉会といたします。ありがとうございました。

《閉会 午後0時10分》